

「起立時の血圧変動と血糖の関係」について、研究に参加してくださいました
ボランティアの皆様へ（臨床研究に関する情報）

本学（附属病院を含む）では、以下の研究を実施しております。この研究は、新しく収集した糖尿病患者さんの情報と、別に収集した健康なボランティアの方の情報を比較するというものを、研究手法の一つとして行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、関係する2つ研究はそれぞれ関西医科大学倫理審査委員会と附属病院研究倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や患者さんの人権が守られていることが確認され、学長および病院長の許可を受けています。これらの研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》2型糖尿病患者へ活動を促す時期に関する探索的研究

- 食事性および起立性低血圧に着目して -

《研究機関名・研究責任者》 関西医科大学大学院看護学研究科・教授 藤本 悦子

《研究の目的》 この研究の目的は、看護の視点から、2型糖尿病患者が起立する時に低血圧の症状を起さないようにする起立援助法を探索することにあります。特に食事時間との関係に注目し、食前あるいは食後のどの時間に起立するのが良いのかを明らかにします。

この研究の過程で、健康なボランティアの方（あなた）の情報と比較します。

《研究期間》 研究許可日～2025年3月31日

《研究の方法》

●対象となる患者さん

2019年7月31日から2022年3月31日の間に「起立時の血圧変動と血糖の関係」について研究参加し、起立試験を受けたボランティアの方

●研究に用いる情報の種類

情報：年齢、性別、食事カロリー、血糖値、血圧等

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での検体・診療情報等の取扱い》

お預かりした情報等には匿名化処理を行い、患者さんの氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、患者さんの不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。

*上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

関西医科大学大学院看護学研究科 担当者（教授）（藤本悦子）

〒573-1004 大阪府枚方市新町二丁目2番2号

電話 072-804-0205（代表）内線：4652 FAX 072-804-2548